

## 令和5年度 国内語学研修

福島県岩瀬郡にあるブリティッシュヒルズにおいて、10月1日から2泊3日で語学研修が行われました。1,2年生の生徒24名が参加し、朝起きてから寝るまで使える言語は英語のみという充実した3日間を過ごしました。



到着時。ちょっと緊張。



入国審査を無事通過！



領主の家を再現した部屋で謎解きにチャレンジ。

### 参加生徒の感想 ① (2年生女子 Aさん)

私が国内語学研修への参加を決めたのは、施設がとてもきれいで行ってみたいなあという思いと、仲の良い友達がいたからです。英語は得意科目とはいえ、ネイティブ相手に話すのもALTと年に数回程度だし、単語力もあまりないし…と不安がとても大きかったです。到着してはじめてのほうは友達と英語で話すことがなんだか気恥ずかしく、日本語で話してしまいましたが、だんだん英語で話すことのハードルが下がり、楽しくなってきました。

授業では、周りの子と音楽や文学、物理や生物など様々な分野について話し合い、たくさん英語を話すことができました。また、改めて大事なと実感したのは日常会話のフレーズです。例えば何かを頼むとき、「お願いします」と言いたくても何と言えればいいか分からなかったし、先生や店員さん相手に“Thank you.”と言うのはフランクすぎるのかもしれないなどと、実際に使ってみて気付くことがとても多かったです。

私はこの研修を経て、自分が文字で英語を勉強するよりたくさん話す方が好きと分かったし、実際に話してみると想像していたより伝わるし、英語に対する印象が大きく変わりました。そして、たくさん話して、受け取ってもらえたことはとても良い成功体験になりました。今までたくさん英語の知識を蓄えてきた人にとっては努力の成果を実感できる場になると思うし、普段英語にあまり力を入れることができていない人にとっては、想像していたより自分の英語が通じることでこれからのモチベーションを得る機会になると思います。私の友達の参加者はみんな帰りのバスで「帰りたくない……」と口にしていました。ごはんも、施設も、先生も、全てが非日常でとても楽しいので誰にとってもすごく良い経験になると思います。気になっている人は是非行ってみてください！

### 参加生徒の感想 ② (1年生男子 Tさん)

施設全体が英国の雰囲気にもまれていて、ほんとにイギリスにいるみたいでした。部屋は英国の伝統的な家具で飾られ、マントがあたりして、ハリポタ感強かったです。

特にレストランは、ほんとにハリポタ。英国の味を堪能してきました。食事中も英語はちょっと大変。

授業では Don't be shy って言われました。積極的に発言するのが大事！

非日常的で、英語学習の楽しさや魅力を感じられる素晴らしい機会です。是非一度行ってみたい！最高の経験をすることができました。

# Kanagawa Prefectural Atsugi High School - 2023

25(14F,11M) 2T(2F)+1BS(1M)

Sunday 1 <sup>st</sup> October	Monday 2 <sup>nd</sup> October	Tuesday 3 <sup>rd</sup> October
	7.00 Buffet breakfast (refectory)	7.10 Buffet breakfast (refectory) Check-out before 8.50 & store your luggage
	9.00-10.30 Lesson 2 Music & Metaphor Group1: (Armoury) Yonique Group2: (Trophy) Kiandro	9.00-10.30 Lesson 6 Cooking Scones Group1: (Henry II lounge) Matt Group2: (Newton lounge) Yonique
	11.00-12.30 Lesson 3 Physics Group1: (Armoury) Brett Group2: (Trophy) Matt (Chantelle)	11.00-12.30 Lesson 7 Biology: Botany Group1: (Apothecary) Ken Group2: (Wren lounge) Emma
14.00 Arrive at British Hills by own transport -Store your luggage- Passport Control, Check-in, Orientation, Guide to Dining (Armoury) Andrew Transfer to rooms & change for dinner	12.40 Buffet lunch (refectory)	12.45 Buffet lunch (refectory)
16.00-17.30 Lesson 1 Team Challenge: Advanced Group1: (Armoury) Tom Group2: (Trophy) Emma.V	14.00-15.30 Lesson 4 Shakespeare* Group1: (Armoury) Emma Group2: (Trophy) Donovan	13.45 Depart from British Hills by own transport Salesperson: Tsuboi Coordinator: Nakamura BH Attendant: Nakamura House#: 1(Wren)  Group 1: 12(6F, 6M) Group 2: 13(8F, 5M)
18.00 Buffet dinner (refectory)	16.00-17.30 Lesson 5 Lord of the Manor Group1: (Armoury) Andrew Group2: (Trophy) Brett	【EXPLORE】 ① British Hills Heroes (Intermediate) ② Sherlock Holmes  *with Quill  No prohibitions  Allergy: YES
-Free Time Activities- Victorian Alley 8.00-19.00 【CHALLENGE】 ①19.30-19.55 / ②20.05-20.30 (Armoury) Pub & Gym-22.00	18.10 Buffet dinner (refectory)	
	-Free Time Activities- Victorian Alley 8.00-19.00 【CHALLENGE】 ①19.30-19.55 / ②20.05-20.30 (Armoury) Pub & Gym-22.00	

19 Sep 2023 (MN)

イギリス連邦出身の様々なバックグラウンドを持つ先生方から謎解きチャレンジ、音楽と比喩、物理、シエクスピア、ボードゲーム、スコーン作り、生物(植物)のレッスンをすべて英語で学習しました。







音楽の授業では詩に含まれる比喩について学んだあと、各グループ、ミュージックプレイヤーを渡され、歌に隠されたヒントをもとに謎解きをしながらゴールを目指して協力しました。最後は先生が持つデバイスに秘密のコードを入力し、成功したチームは歓声を上げていました。物理の時間には、ファラデーについて学んだあと、電池、磁石とニクロム線で簡易モーターを作成しました。ニクロム線でコイルを作り、相互作用でよく回転するモーターはどんな形かグループごとに考えましたが、きれいに回転させるのは難しかったようです。シェイクスピアの時間には、本物の羽ペンを作成したあとロミオとジュリエットの有名なシーンを分担し英語で演じました。どのグループも迫真の演技で、お褒めの言葉をいただきました。植物の時間には維管束を持つ植物とそれ以外について説明を聞いた後、施設内の植物を自分で観察し、見つけた植物について英語で発表しました。90分盛りだくさんの授業の合間にはラウンジでティータイムを楽しんだりしながら、夕食後も多くの生徒が英語のアクティビティに参加していました。夜は施設内にあるパブでモクテル(カクテル風のジュース)や、バタービール(ハリーポッターにも登場したアルコールが全く入っていない子供向けの甘い飲み物)、ダーツやリングオブカウのゲームで盛り上がりたりと、余すところなく英国風の滞在を満喫しました。参加した皆さんがこの研修をきっかけに、さらに英語学習を楽しんでもらえたら幸いです。

施設を散策



食堂はホグワーツ風



滞在中借りられるローブが人気



ラウンジで休憩☺



憧れのバタービール☆



さすが弓道部？！

